



令和元年度 学校だより

# 緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 169 令和元年8月30日発行

発行責任者 下 釜 祐 保

校長室の窓から

## 百聞は一見に如かず

校長 下 釜 祐 保



今月初日、中学生らに集まってもらい、本校のオープン・スクールを実施した。600名を超える参加者で喜びに堪えない。本年度から始動した新分掌『広報部』と、高2の有志生徒らによる運営は圧巻であった。

オープニングの挨拶で「どの高校にも一長一短あるでしょう。多くの学校のオープン・スクールに参加して、自分の目と肌で一長一短を見極め、“短”のない学校選びでなく、自分の“長”に合う学校選びをして欲しい」と話した。南高の良さはここで言うまでもないが、参加した中学生らの心に響くものがあり、ワクワク感とともに本校への進学希望度を高めてもらえたら、有志たちも嬉しいであろう。

司馬遼太郎の『竜馬がゆく』で、竜馬と藤兵衛の次のような会話のシーンがある。

「それなら旦那は、この眺望をみて、なにをお思いになりました」

「日本一の男になりたいと思った」

「旦那」と藤兵衛はむくれて、「それは気のせいでございますよ」

「あたりまえだ。正気で思うものか。坂をおりればすっかり忘れているにちがいないが、しかし一瞬でもこの絶景をみてころのうちがわくわくする人間と、そうでない人間はちがう」

19歳の坂本龍馬が、はじめて富士を見たときのやりとりである。

ひと目見て心が動く。はじめて見てワクワク感を感じる。まさしく「百聞は一見に如かず」の格言のとおり、人生はこの一瞬を境に大きな可能性へと拓けていく。

この“夏”を自分の人生に活かした本校生も多かった。海外体験を求めて国外へ出かけた者、リーダー・セミナーにチャレンジした者、部活動などで九州大会・全国大会へ出場した者、日本各地の大学で行われたオープン・キャンパスに参加した者、そして、学習会宿や夏季補習等とことん質問して核心に迫った者も…。それぞれが竜馬と同じワクワクする心を感じたことを期待したい。

俗説によれば、「百聞は一見に如かず」には“続き”があるらしい。「百見は一考に如かず」、そしてさらに「百考は一行に如かず」…。

やはり、自己教育は「受け身より仕掛け」が鉄則である。

明日から長い2学期が始まる。仕掛ける機会、ワクワクする機会を多く作れそうだ。

## 三学年学習合宿

独りで考え抜き、それを達成することができた  
時間と実感を学校に持ち帰って欲しい。

7月25日(木)～30日(火)の6日間、長崎市のホテル「矢太樓」において学習合宿を実施しました。合宿に先立ち、「受験勉強とは、究極的には『個』の取り組みであり、独りで考え抜き、それを達成することができた時間と実感を学校に持ち帰って欲しい」と生徒たちに伝えてきました。1日10時間の自主学習を通じて、生徒たちはしっかりとこの期待に応えてくれたと思います。また、今年は新たな試みとして、生徒主体での合宿運営にもチャレンジしました。生徒たち自身が「次にどうすべきか」を考えて主体的に行動してくれたおかげで、非常にスムーズな運営ができたと思います。総じて、実り多い合宿になったのではないかと考えています。

保護者のみなさまにおかれましても、今回の合宿に際し、多大なご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。これからも、生徒一人ひとりの進路実現に向けて、職員一丸となって努力して参ります。



<写真・上>

自学教室の全体写真。緊張感に包まれている。

<写真・右> 質問教室にて福田先生に数学の質問をする生徒

<写真・下> 質問教室の全体写真。

3学年学習合宿の  
詳しい情報はこちら



## 令和2年度 学校案内完成・配布

令和2年度学校案内が完成しました。8月1日のオープンスクールから配布を始めました。興味のある方は以下のQRコードでホームページにアクセスしてください。

WEBにて公開しております。



8月1日

## 佐世保南高校オープンスクール

「学校が明るいのは生徒のおかげ」



8月1日(木)にオープンスクールを実施しました。当日は、近隣の中学生など600名以上の皆さんに参加していただきました。会では、本校2年生の実行委員125名が受付や誘導などの係に携わり、生徒達自身の手でオープンスクールを運営しました。全体会は、吹奏楽部、バトン部によるオープニングに始まり、各キャプテンによる部活動紹介、入試説明会などが行われました。全体会后、中学生は各教室に移動し模擬授業を受け、在校生による座談会では、在校生が中学生に南高の特色を説明したり、中学生の質問に答えたりしながら、交流を深めました。暑い中参加していただき、ありがとうございました。



中学生に向けて、地理の模擬授業を行う寺澤先生。この授業では「日本の地形」をテーマに行った。



座談会にて、中学生と雑談をする在校生。この時間をもっとも中学生にとって記憶に残る時間となった模様。

### ＜中学生のコメントの一部抜粋＞

「先輩との座談会が一番楽しかったです。南高は課題が多いイメージがあったけど、とても楽しそうな学校でとても行ってみたいと思った」

「模擬授業ではおもしろいことが学べてよかったです。座談会では、他校の人たちと話せて楽しかったです」

「最初のオープニングでバトン部、吹奏楽部の盛り上がりよかったです。座談会では英語を話していたのがすごかったです」

「本日で佐世保南にいきたいという気持ちが大きくなりました。授業も面白かったし、先輩方もやさしく接してくれたのでうれしかったです」

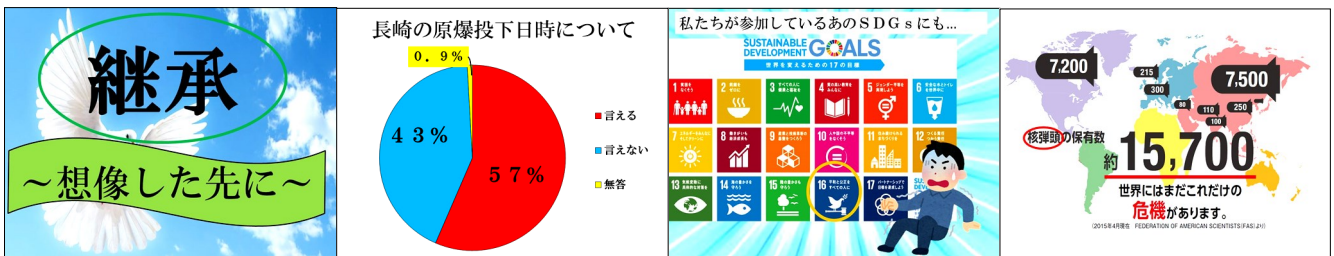
「私は前から佐世保南高校を第一志望にしていたが、あらためて南高の良さを感じ前より行きたいという思いが強くなった。なにより、先輩は私に優しく面白く教えてくれて学校全体が明るいのは生徒のおかげなんだと思った」

8月9日

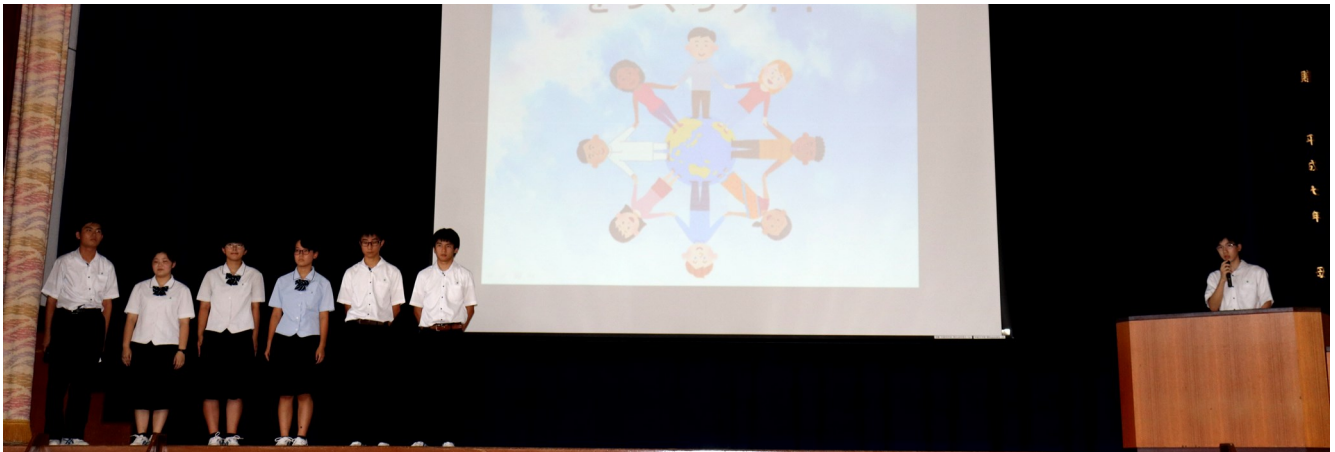
## 平和学習『継承』

# ビリョクだけどもリョクじゃない

今年度の平和学習は、1、2学年の生徒から有志「佐南ピース・アンバサダー（平和大使）」を募り、参加生徒9名による「継承」をテーマとしたステージ発表を行いました。戦争の悲惨さと平和のありがたさを伝えるために、各自で調査や、長崎原爆資料館の見学に行きました。また、被爆者の山田和美さんに取材を受け入れていただき、被爆当時の経験や、戦争や平和に関する思いについてお話ししていただきました。これらの活動の結果を、生徒達によるプレゼンテーションを通して全校生徒で共有し、「ビリョクだけどもリョクじゃない」南高生一人ひとりの平和への活動に繋がってほしいと思います。



ピースアンバサダーの生徒作成のスライド抜粋



壇上で全校生徒に向けて説明するピースアンバサダーの生徒たち

### <9月行事予定>

- 1日（日） 体育祭
- 2日（月） 体育祭振休
- 8日（日） 文化祭（学校説明会）
- 9日（月） 文化祭振休
- 14日（土）～ 15日（日）  
模試（3年生）
- 16日（月） 敬老の日
- 23日（月） 秋分の日
- 30日（月）～ 10月3日（木）  
二学期中間考査

### <文化祭ポスターが完成しました>



『華火～その一瞬を永遠に～』をテーマにしたポスターが完成しました。今年度は、書道部に協力をしていただきました。ありがとうございます。文字を書いてくれた生徒は2年生の大串さんです。ありがとうございました。